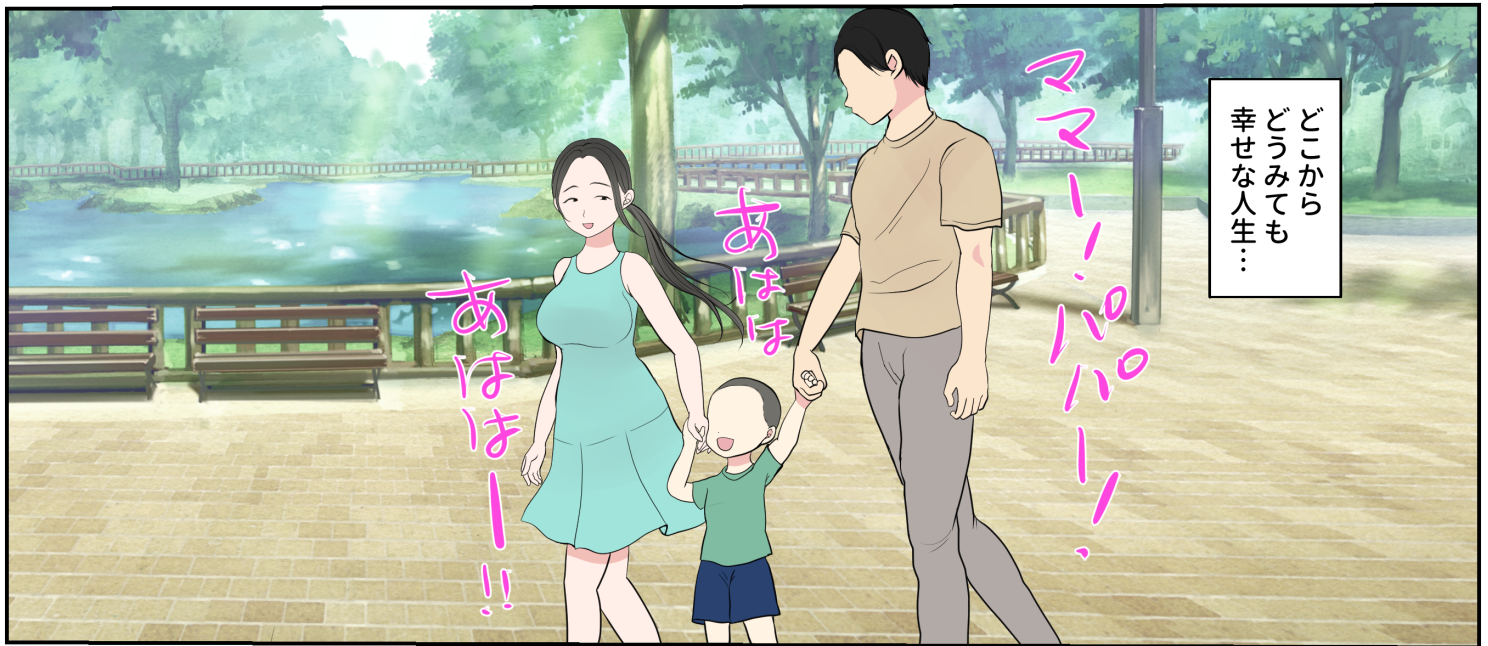


やがて
子ども
も
出来て…

家族となつて

結婚をして

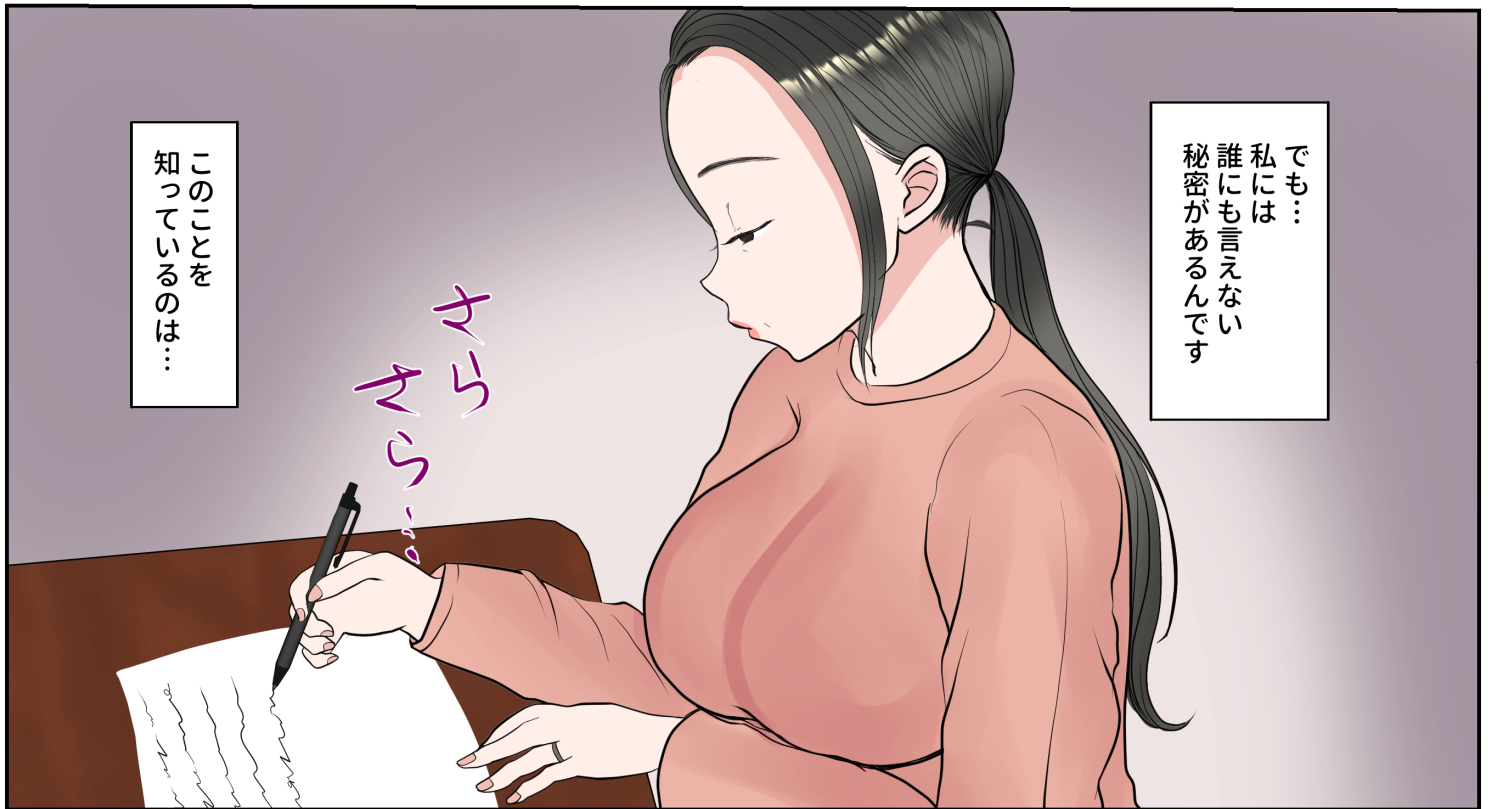
恋をして



どこから
どうみても
幸せな人生…

あはは
あははー!!

ママー！
ハハハ！



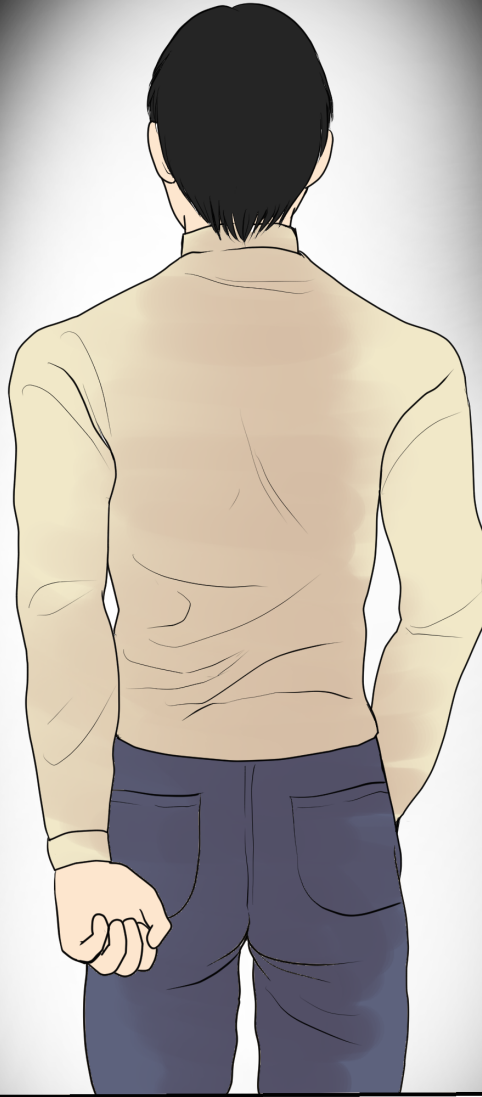
このことを
知っているのは…

でも…
私には
誰にも言えない
秘密があるんです

さらさら

私と…

あの子だけ…



誰にも
話すわけには
いかないので

私は毎日
日記をつけています
誰かに話を
聞いてもらいたくて…

パラッ

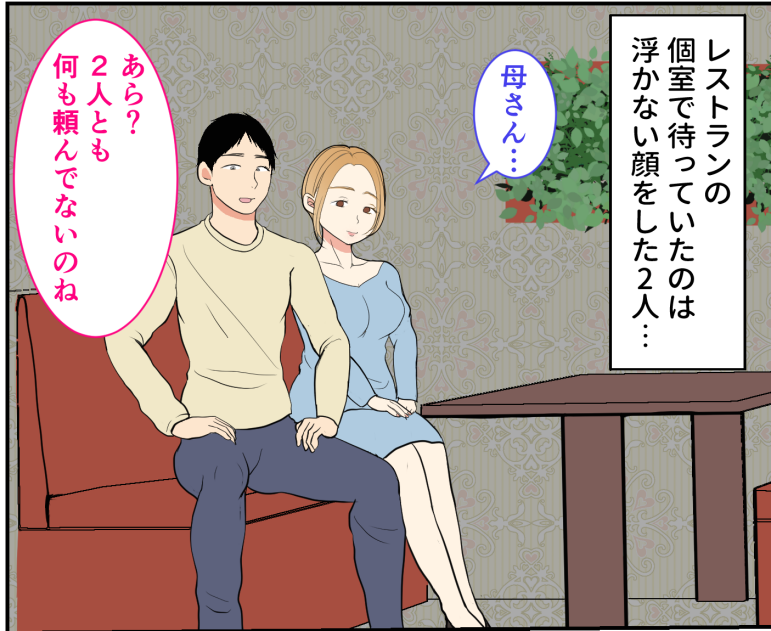
もしよかったら
私の話
に付き合っ
てもらえ
ないでし
ょうか？



実母代理出産

〜奈々恵編〜

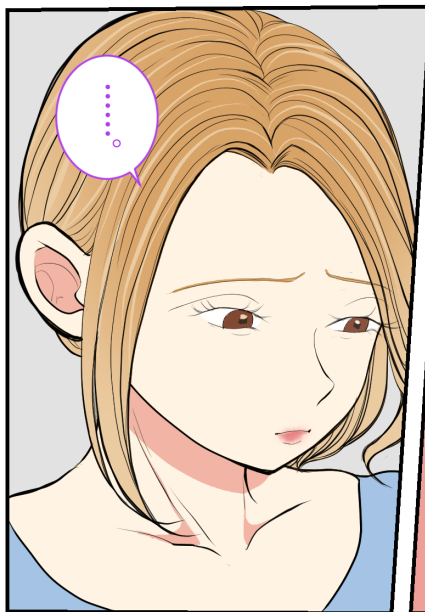




レストランの
個室で待っていたのは
浮かない顔をした2人…

母さん…

あら？
2人とも
何も頼んでないのね



……。

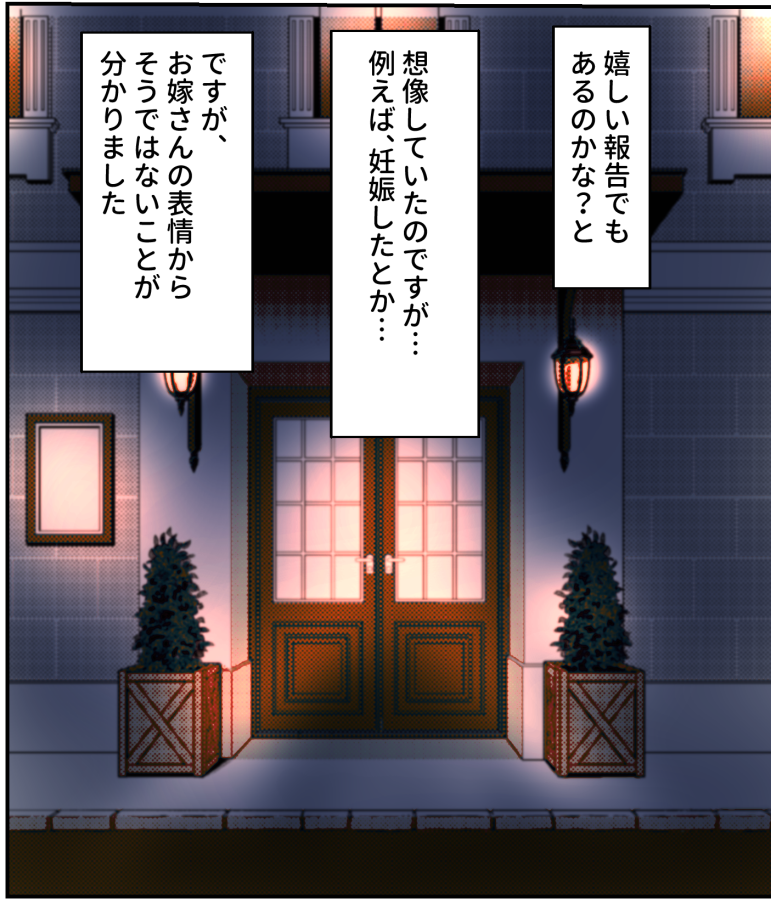


とりあえず
ドリンクでも
頼む？



先日、私は
息子夫婦に
「話したいことがある」
呼び出されました

颯太、アリスちゃん
お待たせして
ごめんなさいね



嬉しい報告でも
あるのかな？と

想像していたのですが…
例えば、妊娠したとか…

ですが、
お嫁さんの表情から
そうではないことが
分かりました



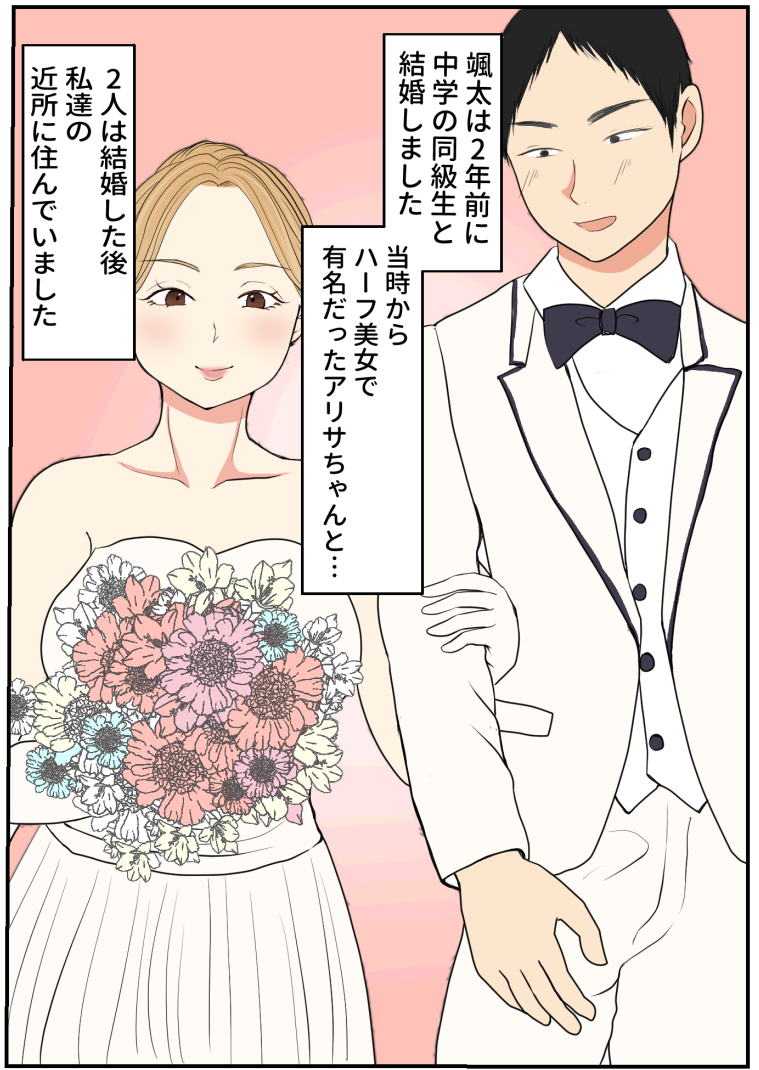
遊びに
来ちゃいました!!

おかあさん!!



私は最近
ペットの犬を亡くし
塞ぎ込む日々が
続いていたのですが…

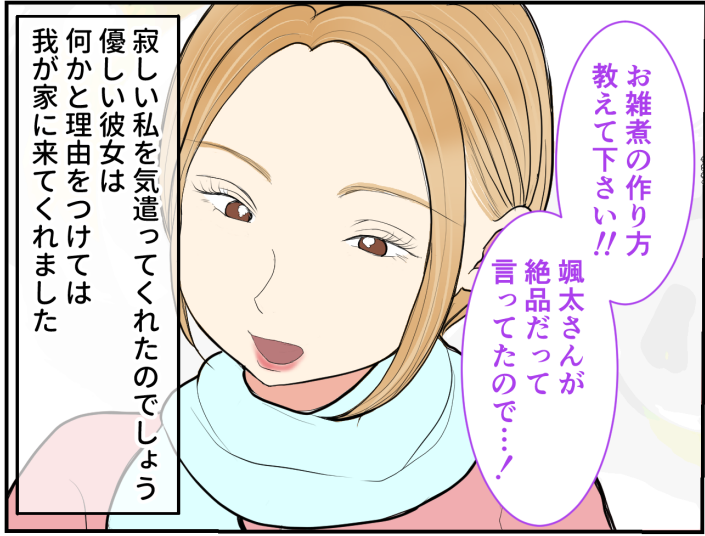
うっ…



颯太は2年前に
中学の同級生と
結婚しました

当時から
ハーフ美女で
有名だったアリサちゃん…

2人は結婚した後
私達の
近所に住んでいました



お雑煮の作り方
教えて下さい!!

颯太さんが
絶品だって
言ってたので…!

寂しい私を気遣ってくれたのでしょう
優しい彼女は
何かと理由をつけては
我が家に来てくれました



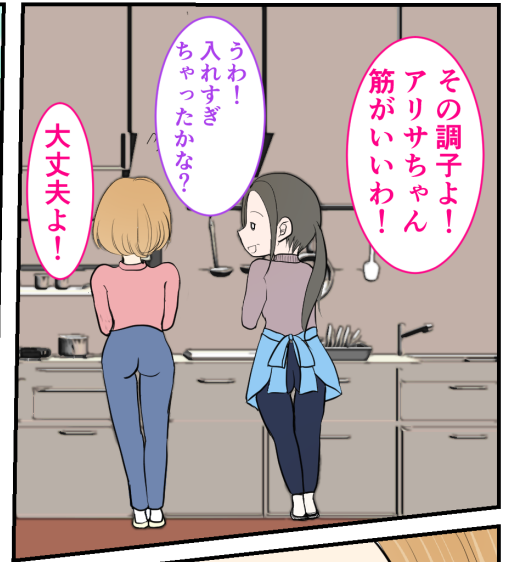
お母さん
大好き!!

私も、我が娘のように
アリサさんを
愛しく感じていました



美味しい!!!

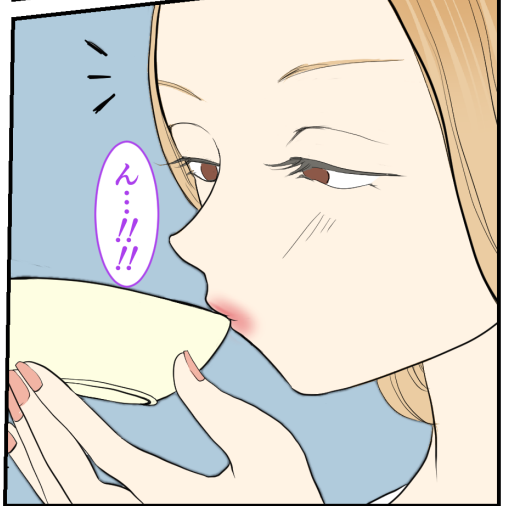
世界で1番
美味しい!!!



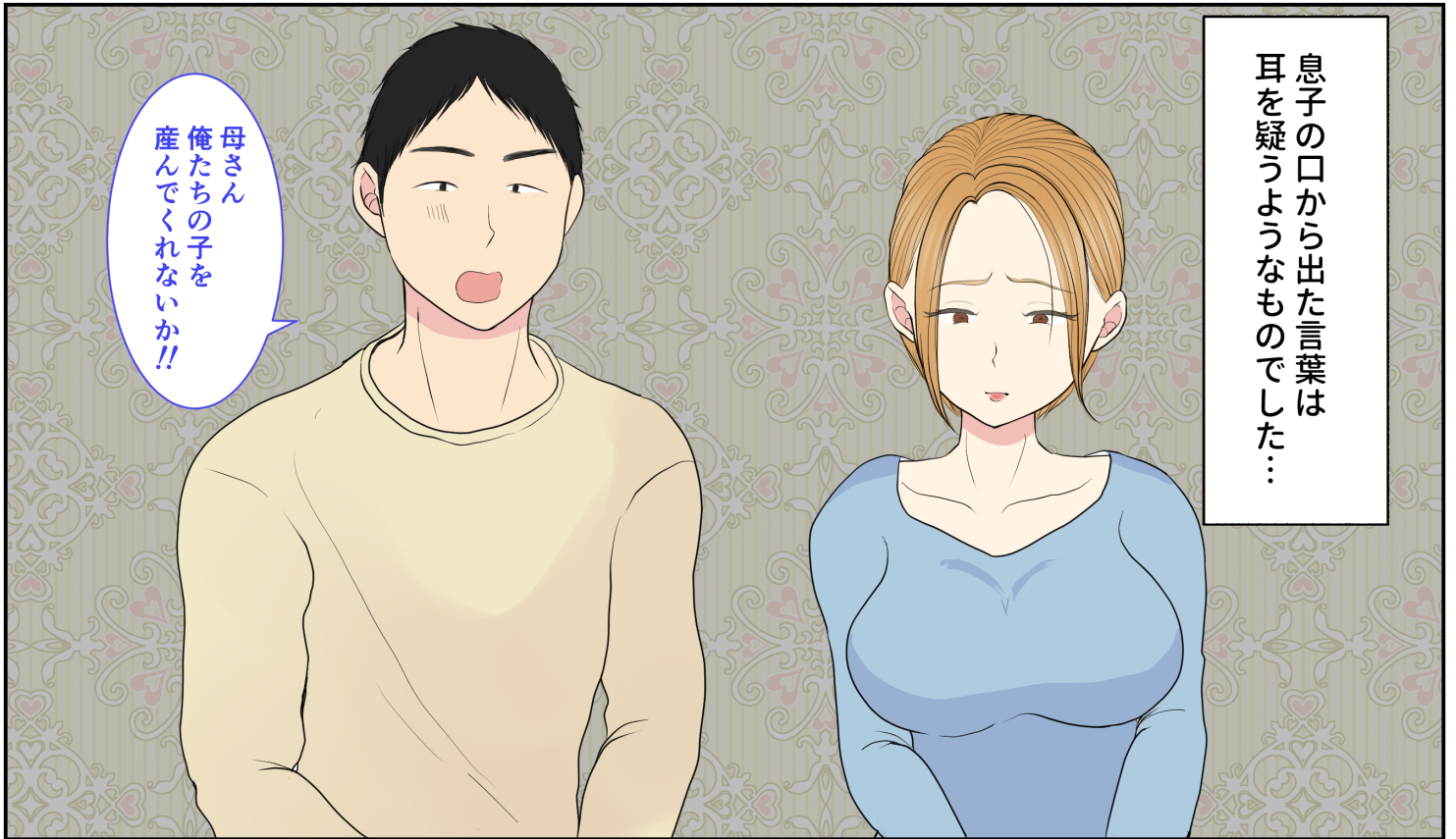
その調子よ!
アリサちゃん
筋がいいわ!

うわ!
入れすぎ
ちゃったかな?

大丈夫よ!

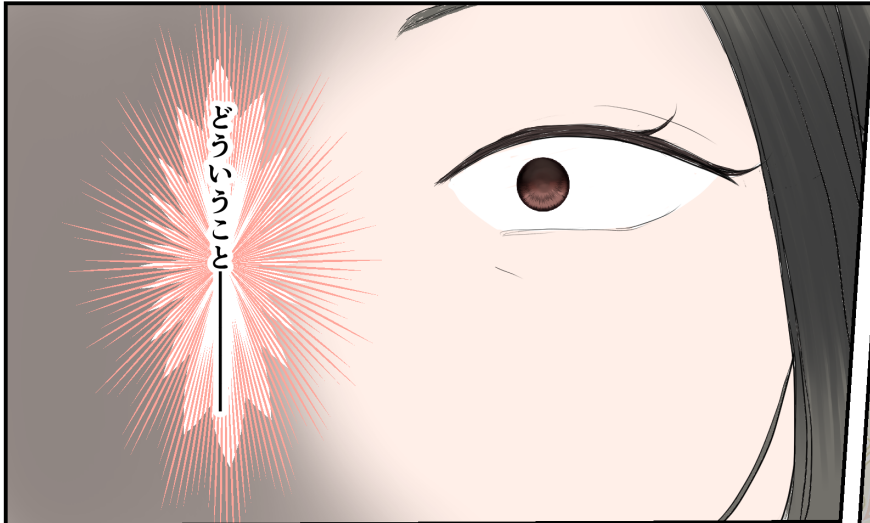


ん…!!!



息子の口から出た言葉は
耳を疑うようなものでした…

母さん
俺たちの子を
産んでくれないか!!

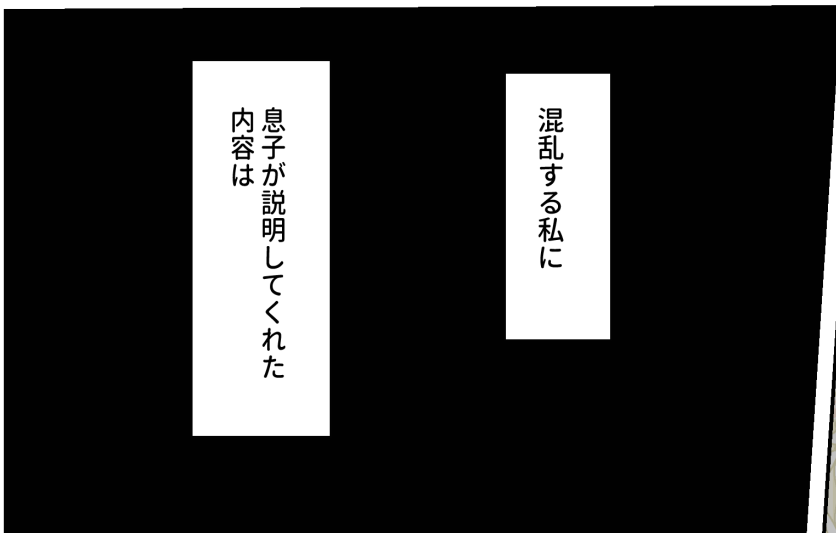


どういうこと



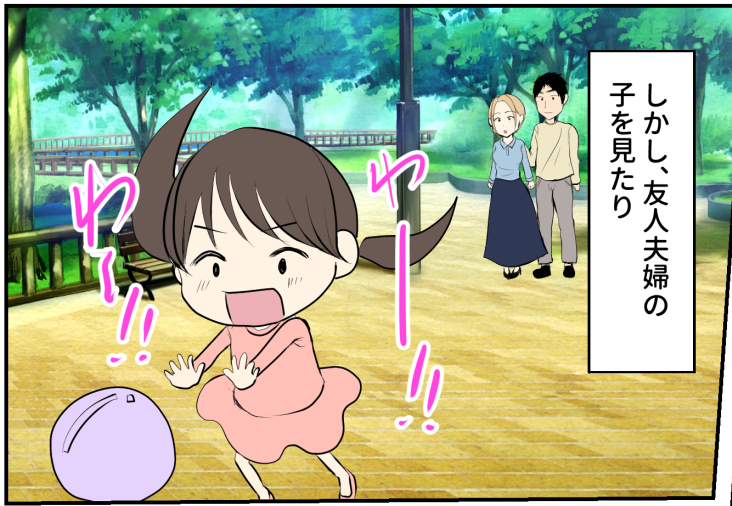
どうか
お願いします!!

これしか
方法がないんだ!!



混乱する私に

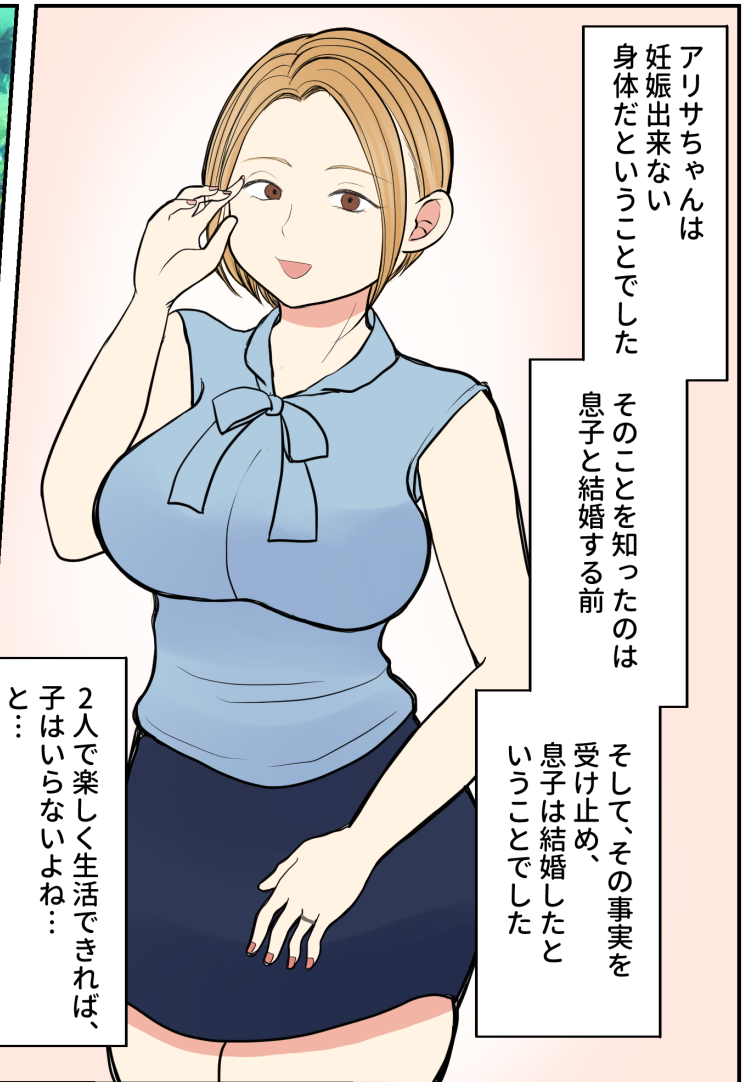
息子が説明してくれた
内容は



しかし、友人夫婦の子を見たり



息子が小さい頃の写真を見たりするうちに



アリサちゃんは妊娠出来ない身体だということでした

そのことを知ったのは息子と結婚する前

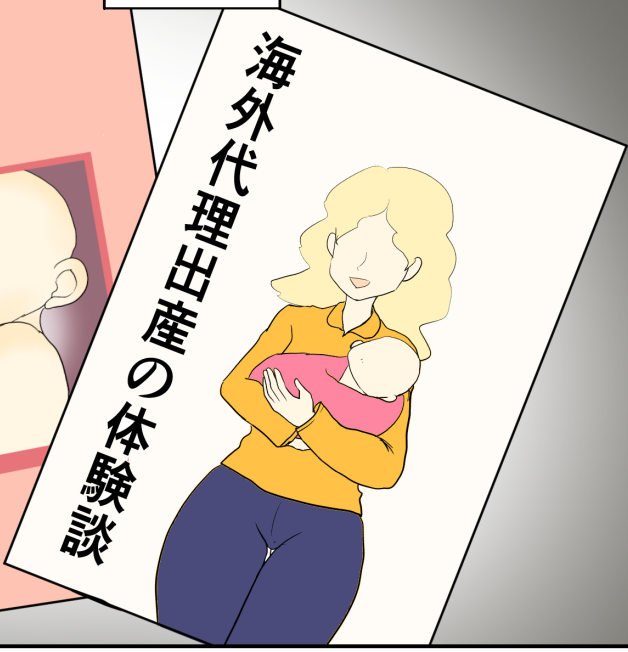
そして、その事実を受け止め、息子は結婚したということでした

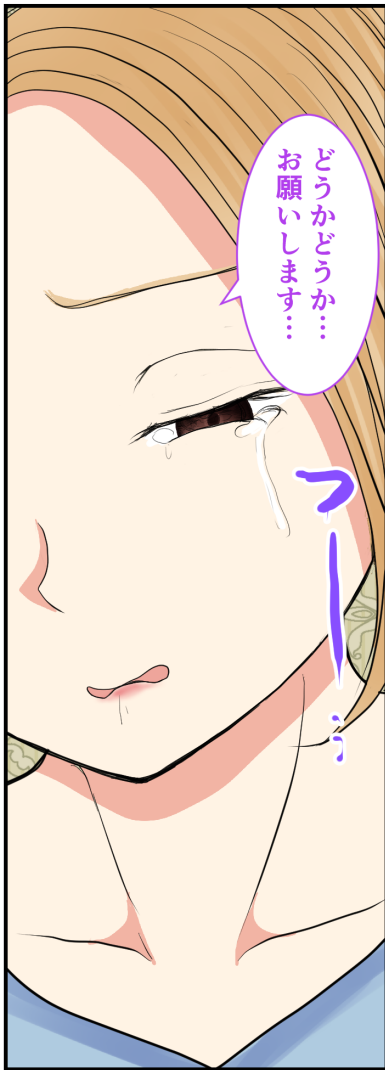
2人で楽しく生活できれば、子はいらぬよね…と…

2人ともやっぱり子が欲しくなってしまったと…

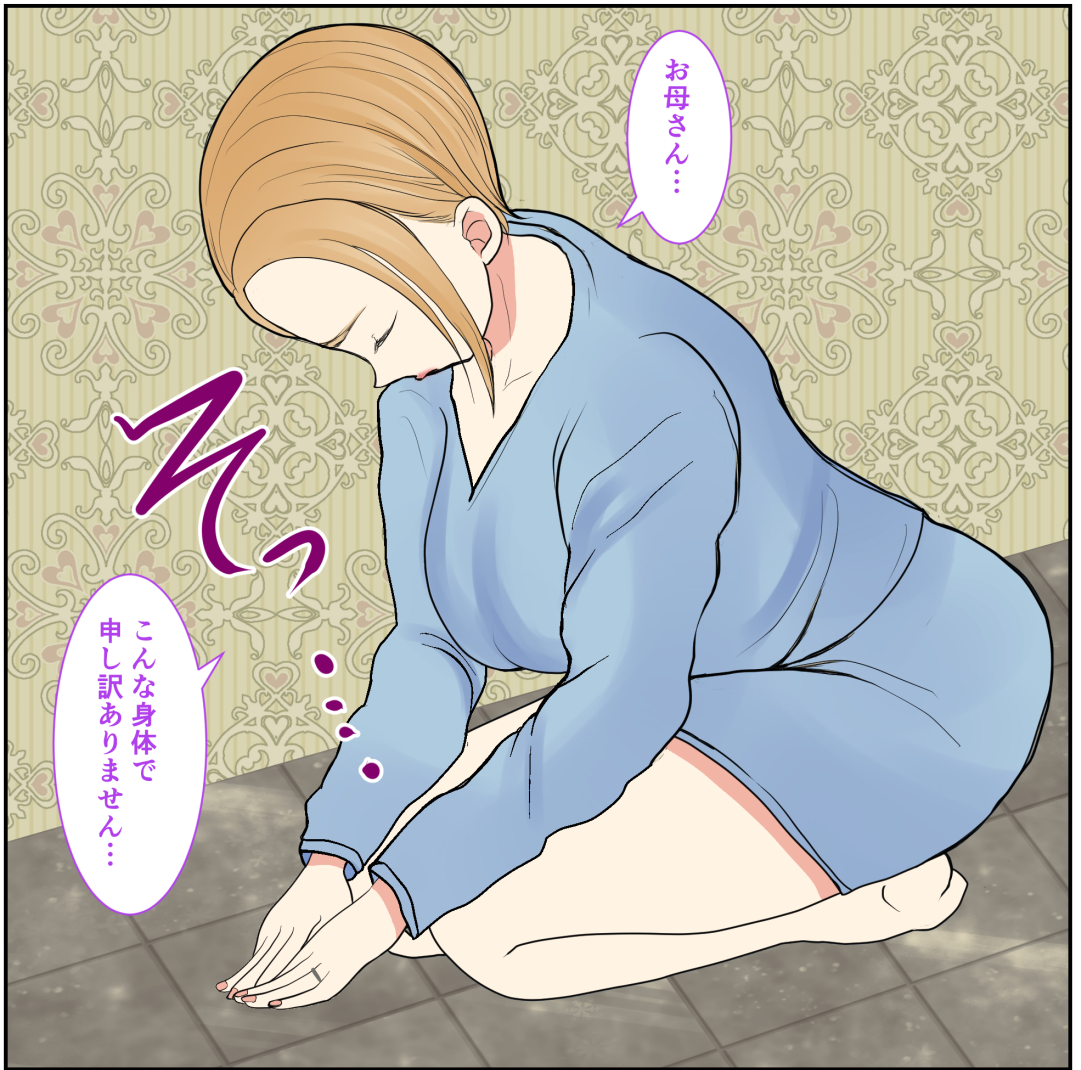
海外での代理出産なども検討したものや金銭的なことや心理的な負担も大きく

やはり断念したとのことでした



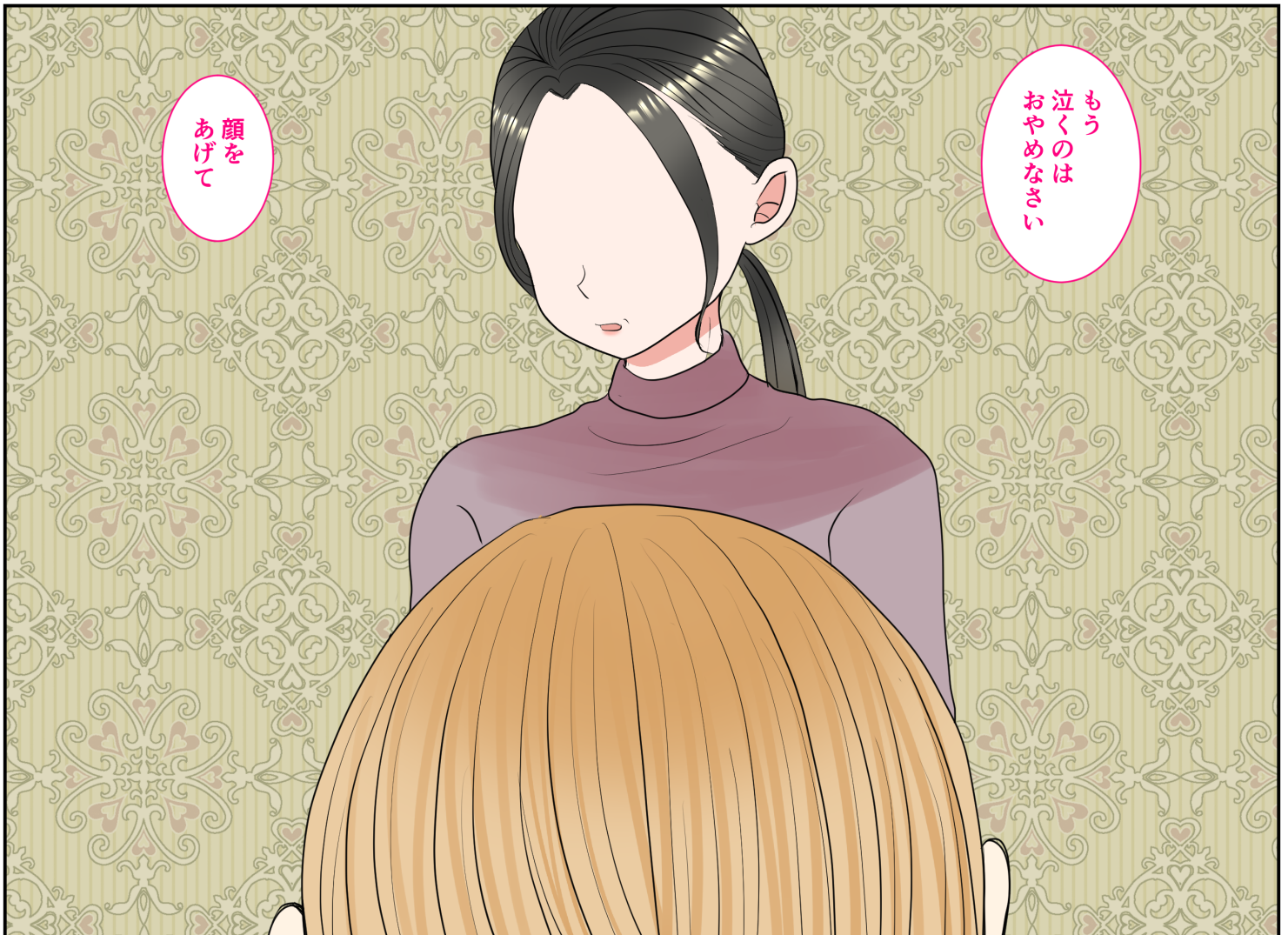


どうかどうか…
お願い致します…



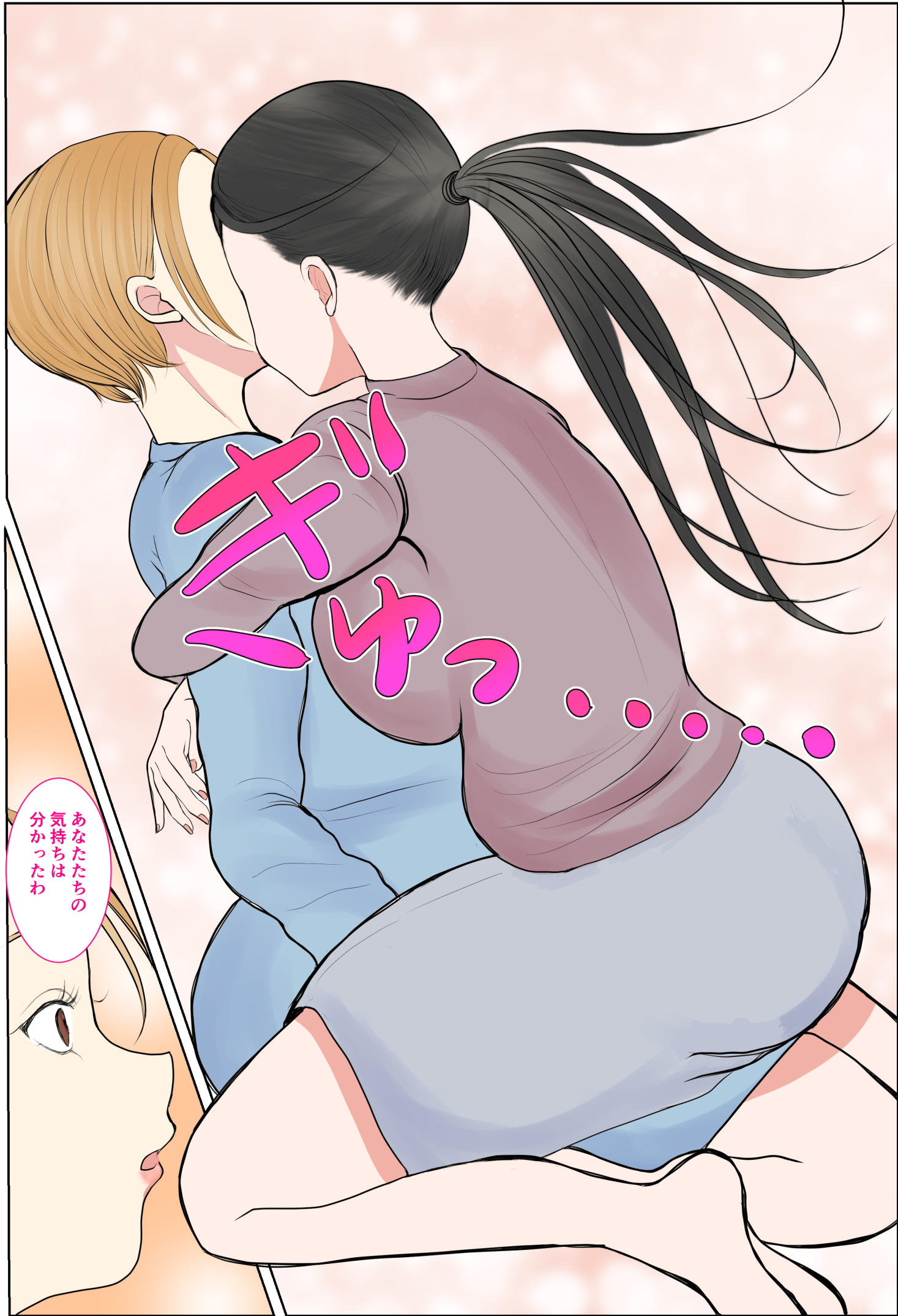
お母さん…

こんな身体で
申し訳ありません…

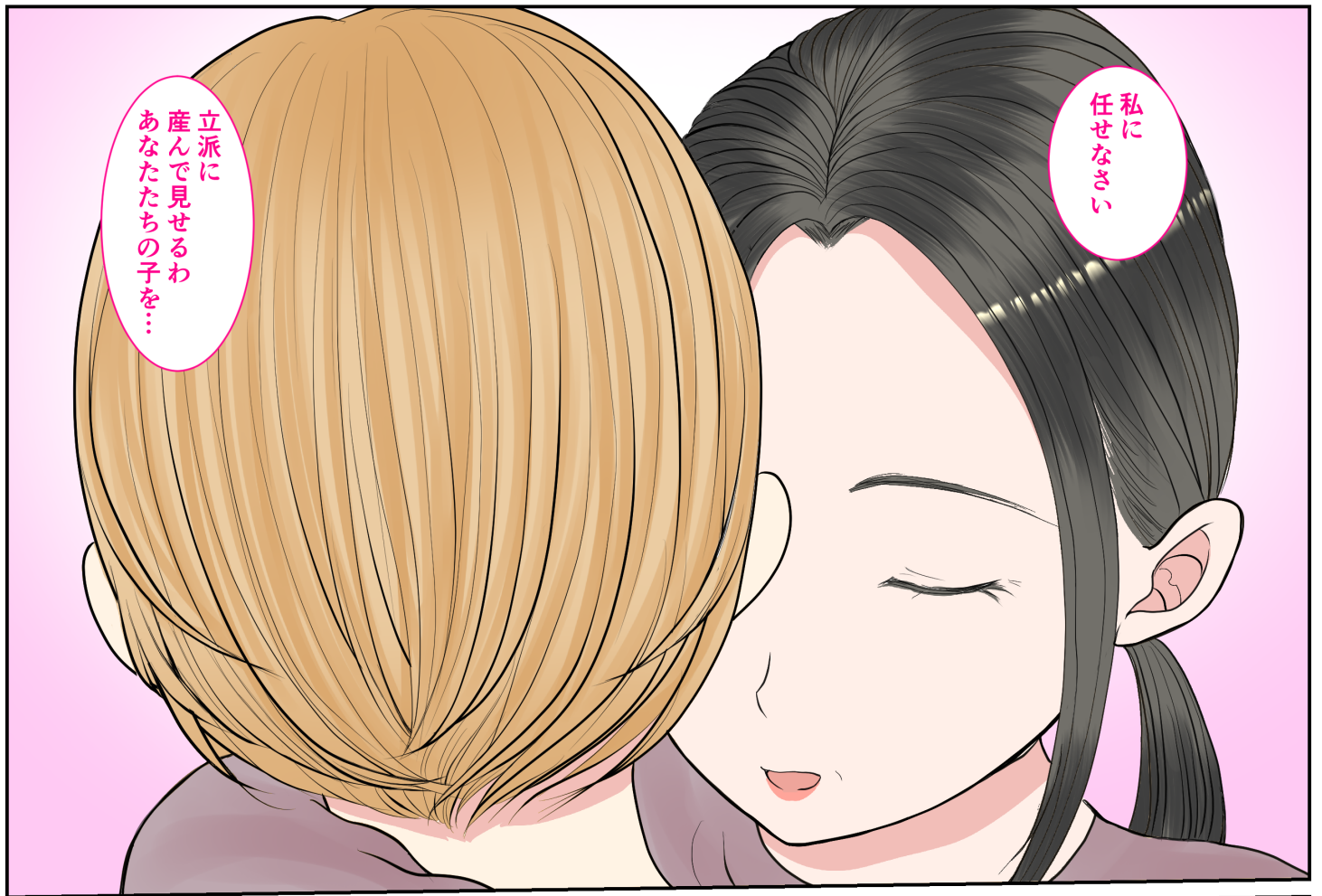


顔を
あげて

もう
泣くのは
おやめなさい

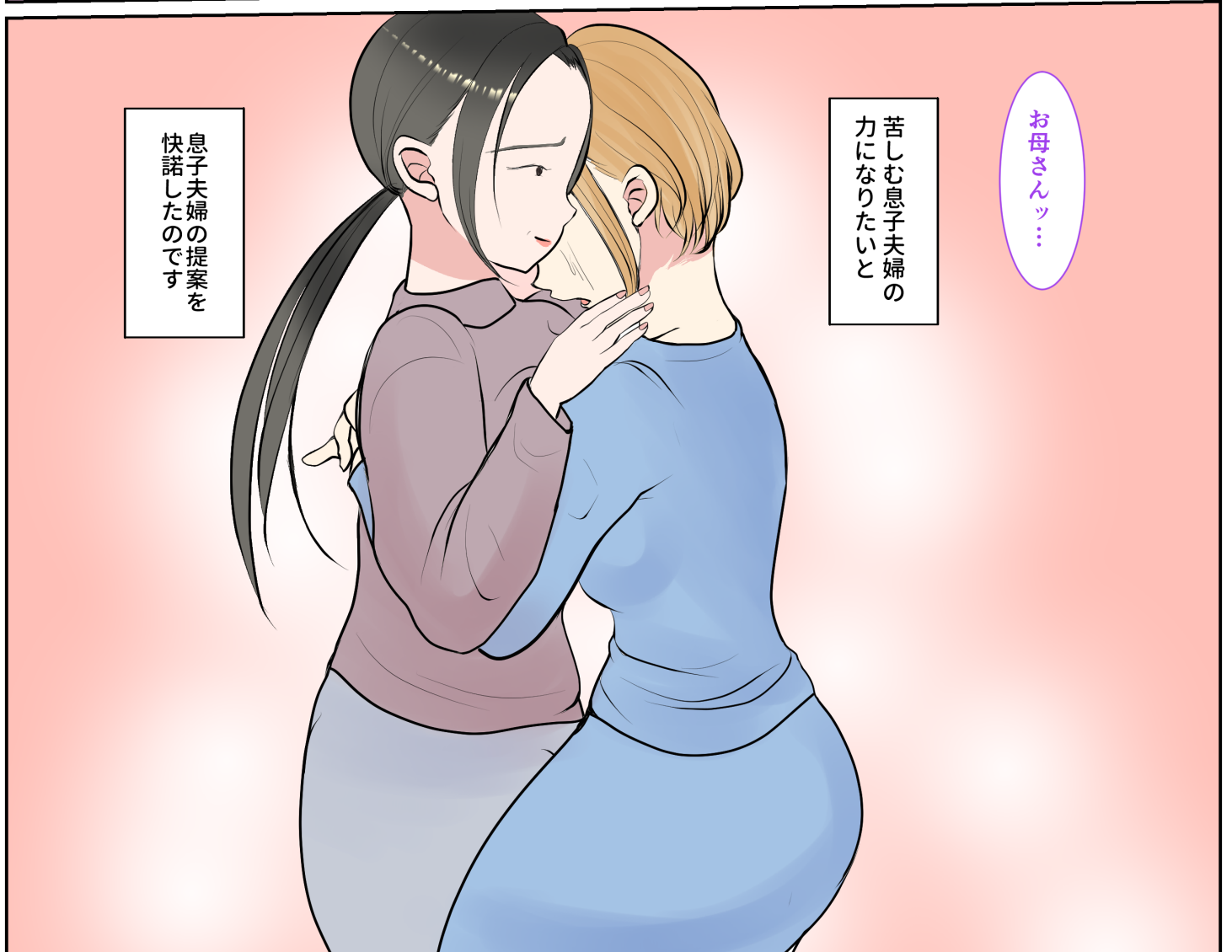


あなたたちの
気持ちは
分かったわ



立派に
産んで見せるわ
あなたたちの子を…

私に
任せなさい



息子夫婦の提案を
快諾したのです

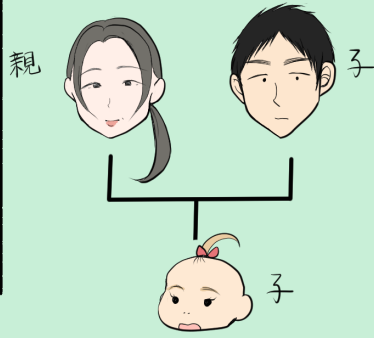
苦しむ息子夫婦の
力になりたいと

お母さんッ…

どうやって
妊娠するのか…

父親は誰になるのか…

もちろん
親子で
子を作るなんてことは



あつては
ならないことです

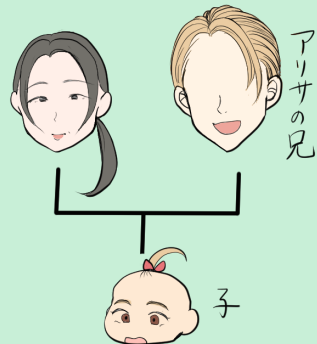
無理だけは
するなよ

そうやって
どこかへ行って
しまいました



息子夫婦からの
提案は

アリサさんの
お兄さんから
精子提供を受けるというものです



血のつながりは
どうしても欲しいという
ことでした
その気持ちはとても良く
分かります

その日は
すぐにやってきました

私の排卵日が
もうすぐだったからです

母さん！
来たよ！

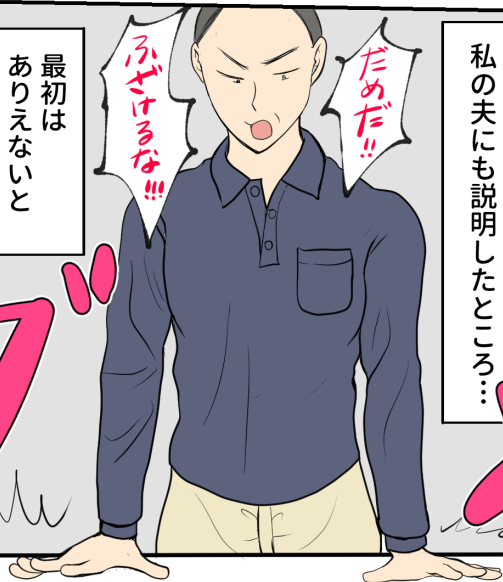


抵抗はあったものの
今更後には引けません
私の夫にも説明したところ…

最初は
ありえないと
反対して
いましたが…

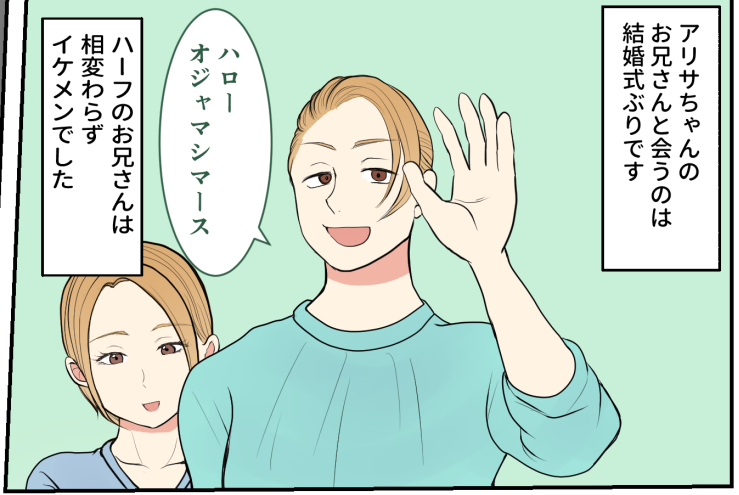
だめだ!!
ふざけるな!!!

タ



アリサちゃんのお兄さんと会うのは結婚式ぶりです

ハロー
オジャマシマース
ハーフのお兄さんは相変わらずイケメンでした



30分後、
颯太が
小さな紙袋を持って
やってきました

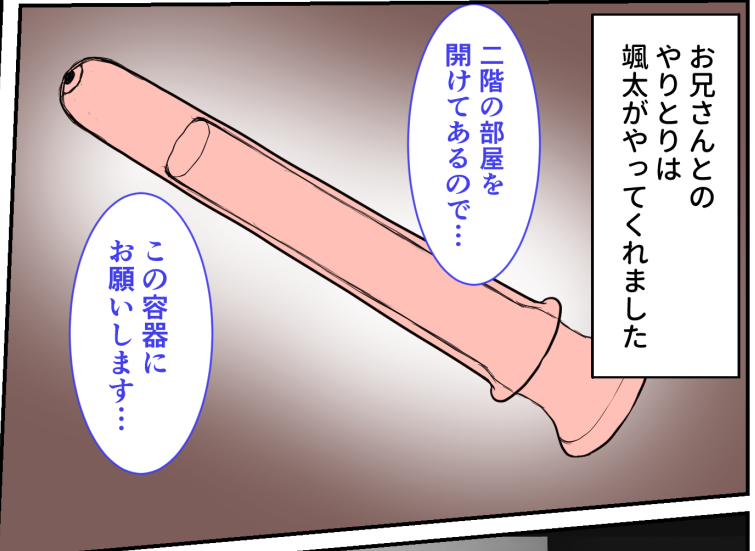
母さん、これ…
アリサとお兄さんは帰ってもらったから俺も失礼するよ



お兄さんとのやりとりは颯太がやってくれました

二階の部屋を開けてあるので…

この容器に
お願いします…

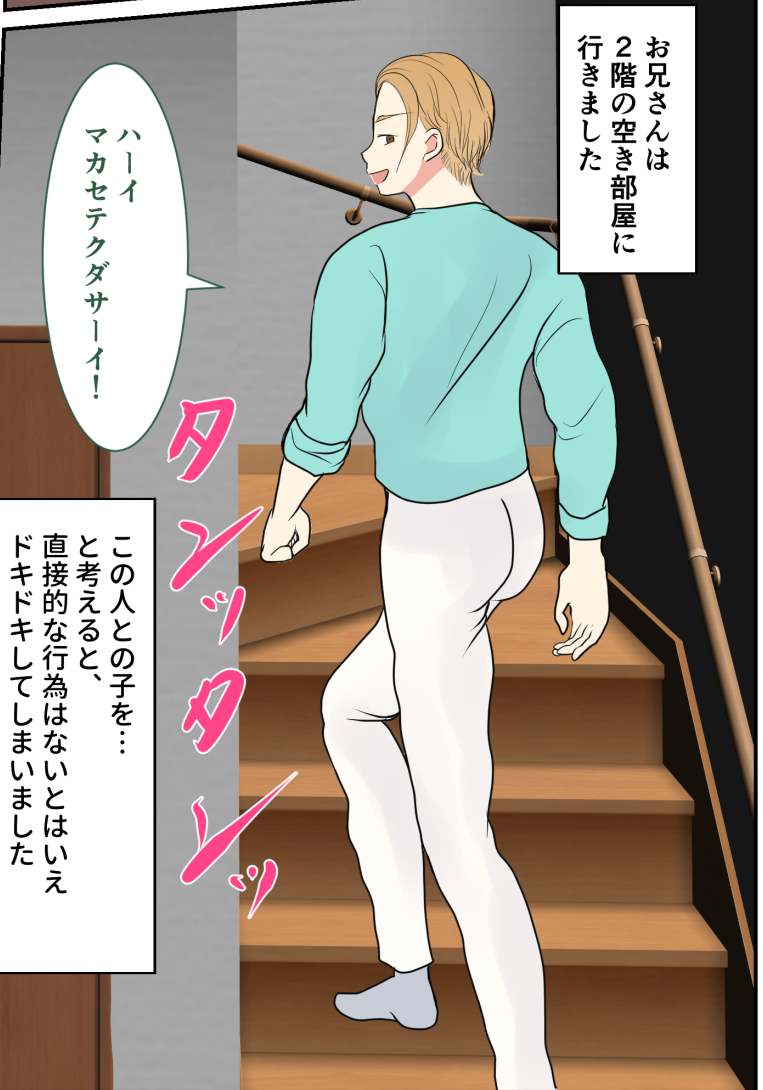


お兄さんは
2階の空き部屋に
行きました

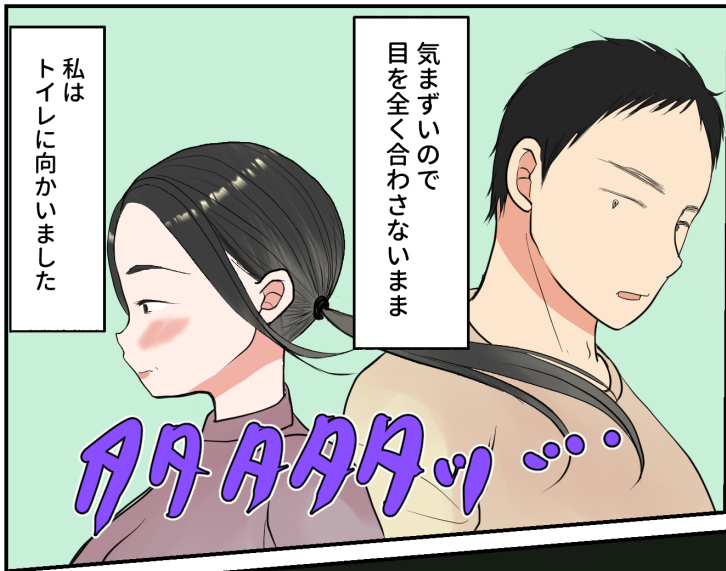
ハイ
マカセテクダサーイ!

この人の子を…
と考えると、
直接的な行為はないとはいえ
ドキドキしてしまいました

タンツタンツ



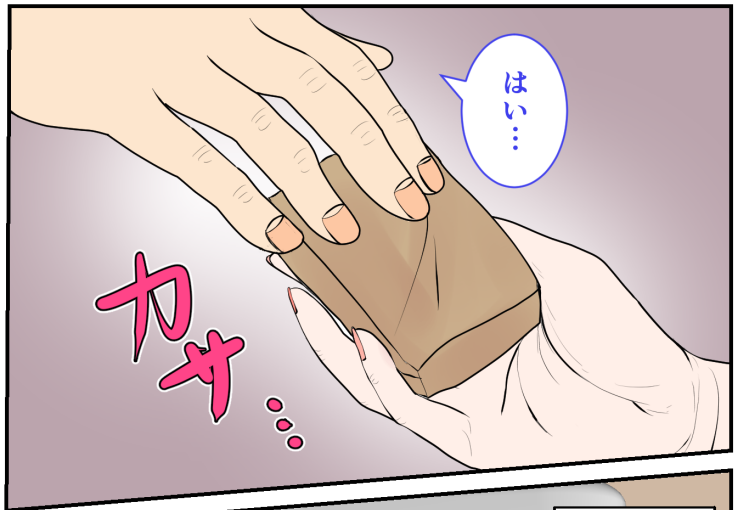
アリサちゃんのお兄さんから直接渡されるのは抵抗があったので正直、ほっとしました



私は
トイレに向かいました

気まずいので
目を全く合わせません

アアアアッ...



はい...

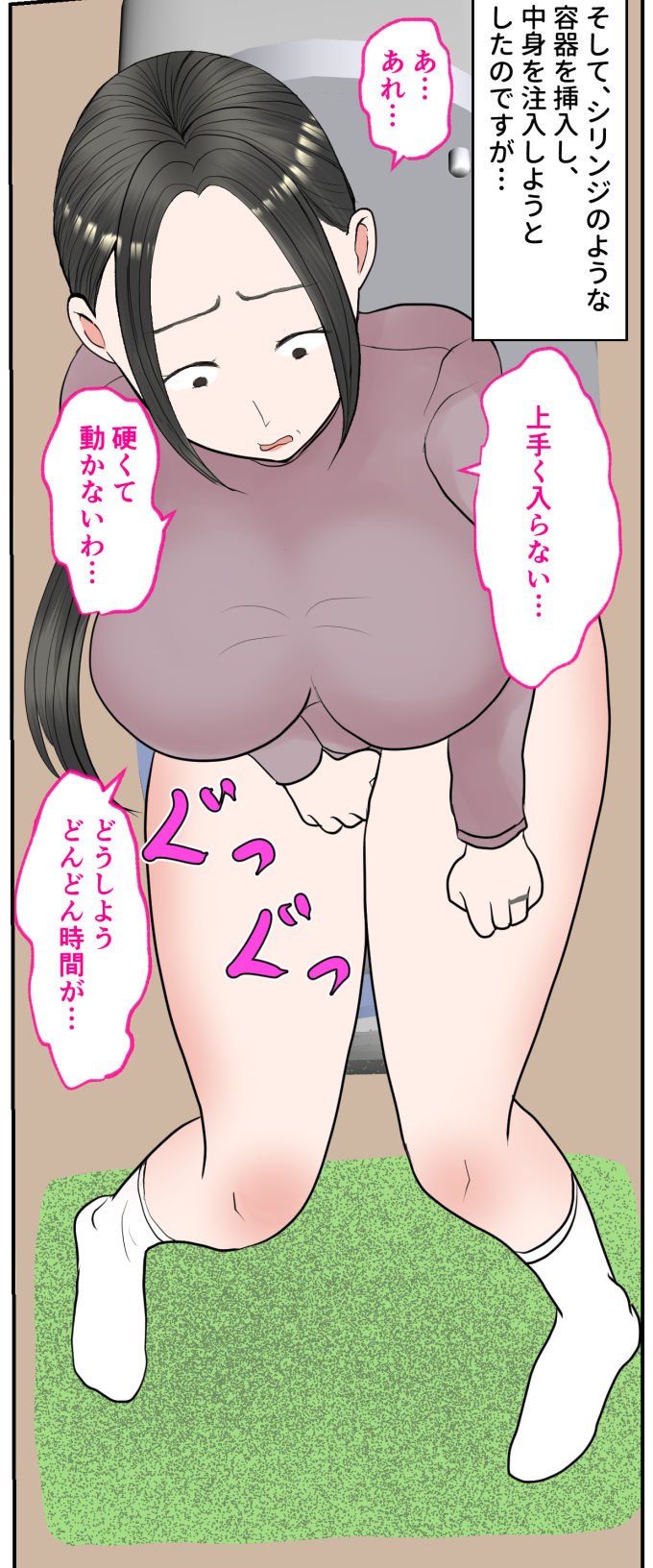
カサ...



母さん
大丈夫？

ごめんね、
颯太

母さん手先
不器用で
上手く行かなくて...



そして、シリリンジのような
容器を挿入し、
中身を注入しようと
したのですが...

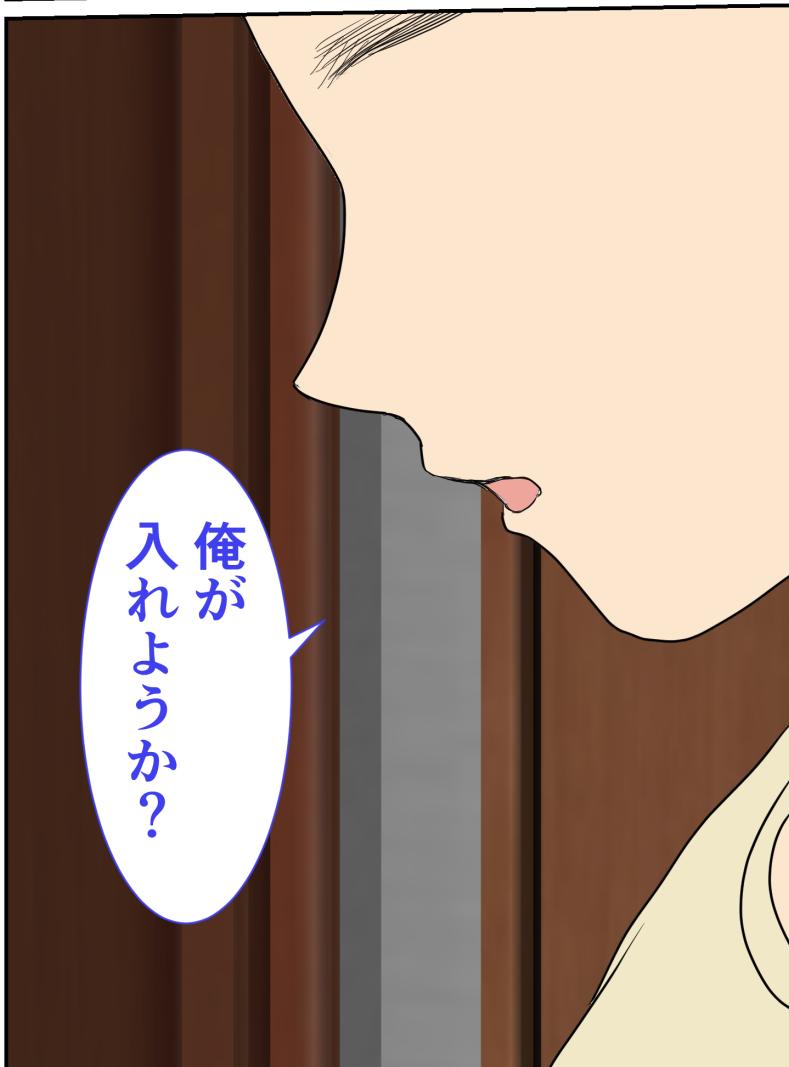
あれ...
あれ...

上手く入らない...

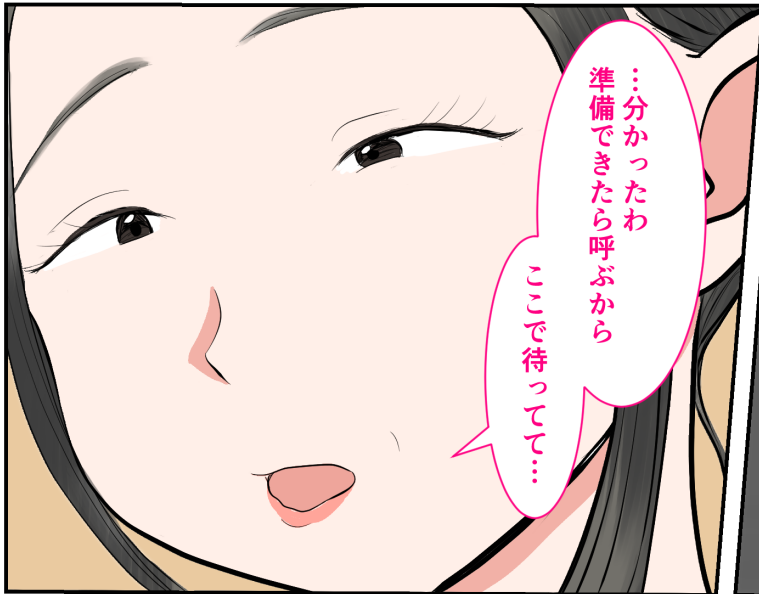
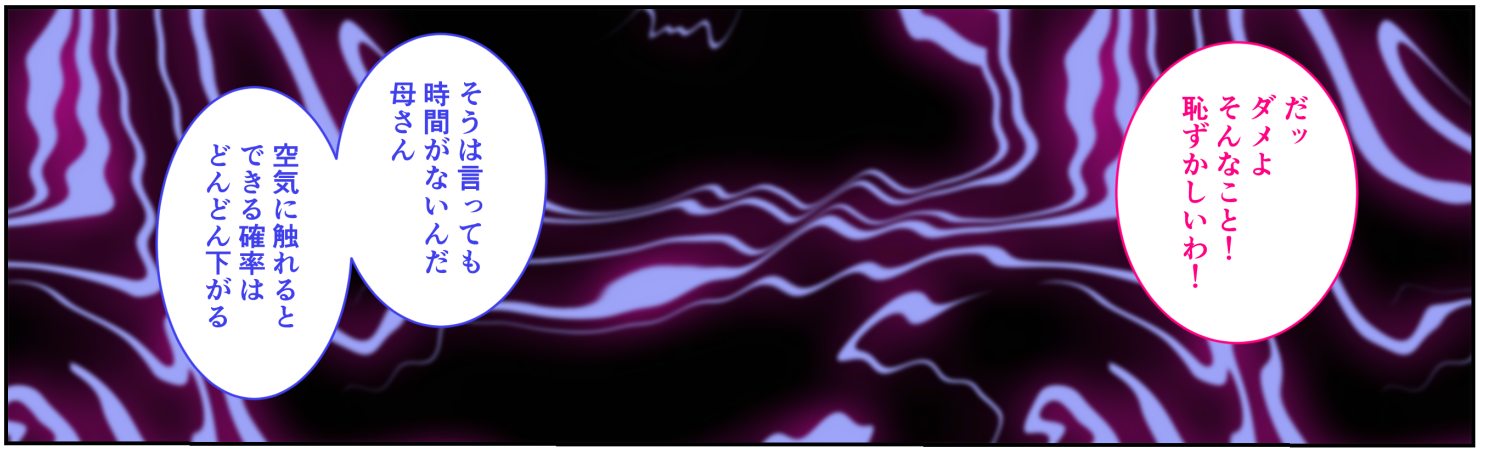
硬くて
動かないわ...

ズッ
ズッ

どうしよう
どんどん時間が...



俺が
入れようか？

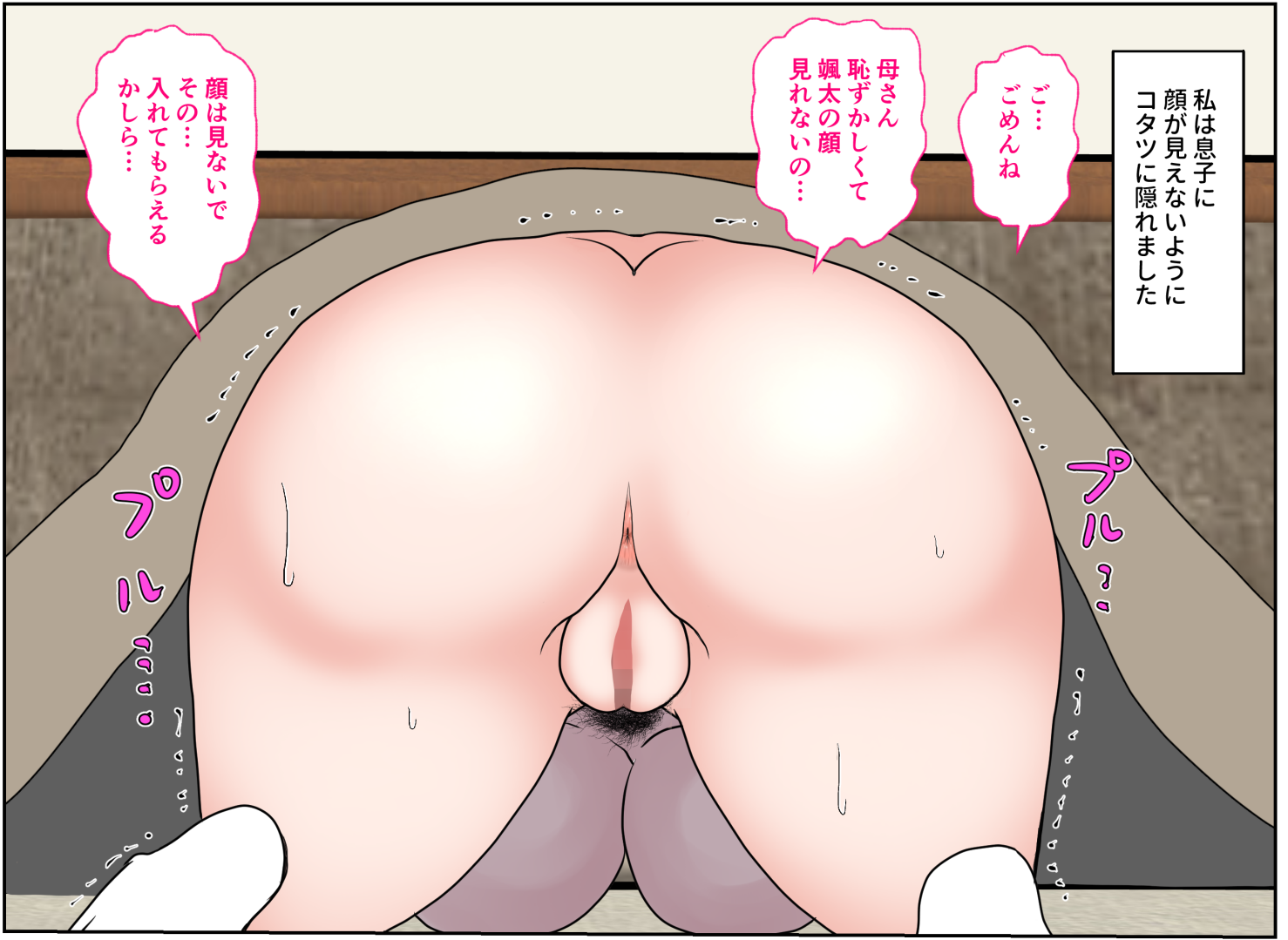


私は息子に
顔が見えないように
コタツに隠れました

ご…
ごめんね

母さん
恥ずかしくて
颯太の顔
見れないの…

顔は見ないで
その…
入れてもらえる
かしら…

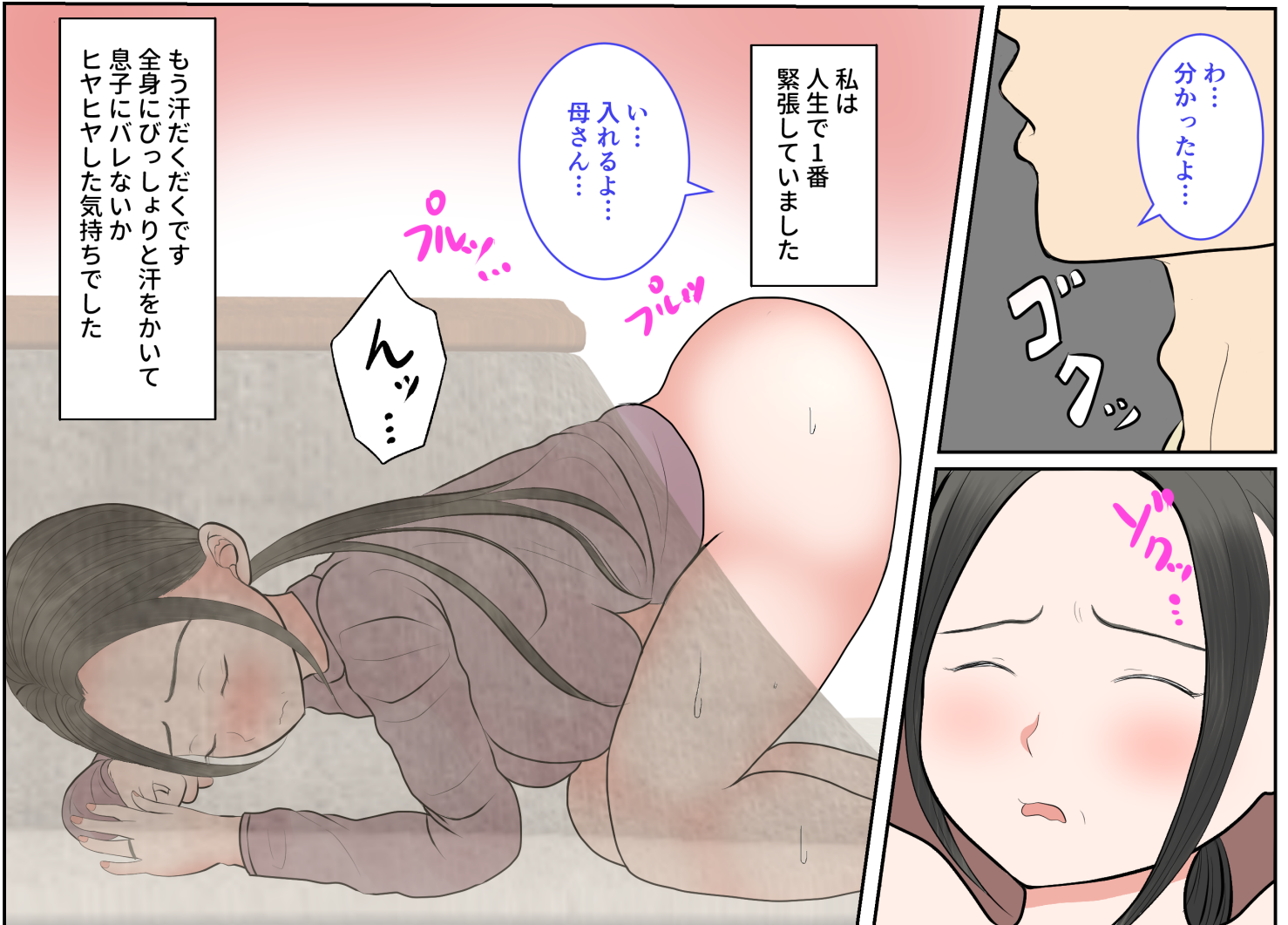


わ…
分かったよ…

私は
人生で1番
緊張していました

い…
入れるよ…
母さん…

もう汗だくだくです
全身にびっしょりと汗をかいて
息子にバレないか
ヒヤヒヤした気持ちでした



ゴクッ

ん…

ん…

お…
フィル…

お…
フィル…

